

調布市の動き・社会の動き

- 1987 食品安全条例の制定を求める直接請求運動の広がり
- 1992 調布市「福祉のまちづくり条例」制定
- 1995 阪神・淡路大震災・地下鉄サリン事件
- 1996 不登校児の相談学級「太陽の子」開設
調布市が農産物直売所マップ作成
- 1997 地球温暖化防止会議（京都議定書）
- 1998 全国初「ふれあい給食」発足（染地小）
川西市が子どもOP条例制定
- 2000 介護保険制度開始
- 2001 調布市長選挙 新人長友氏に交代
NO寝たきりデー2001
- 2002 調和小学校でシックスクール問題
- 2004 東京都食品安全条例公布
- 2005 調布市子ども条例施行
調布市公共施設シックハウス対応マニュアル策定
調布市社会教育計画策定
- 2009 政権交代 こども手当創設
調布市子ども発達センター開設
- 2010 全市立小中学校防災井戸整備
- 2011 東日本大震災・福島第一原発事故
- 2012 政権交代（第2次安倍内閣）
- 2013 子宮頸がんワクチンが無償になるが、
副反応が多発し2ヶ月半で積極勧奨中止
ちょうふ若者サポートステーションの開設
地域福祉コーディネーターを2地域に配置
議会改革の検討を経て、議会基本条例を制定
- 2014 市公共施設の屋根貸しでの太陽光発電事業の開始
スクールソーシャルワーカーの配置（3名）
- 2015 公職選挙法改正（18歳選挙権）
安全保障法制法案反対デモに10万人
子ども・若者総合支援事業として「ここあ」の開設
- 2017 児童養護施設退所者支援事業を開始
年越派遣村
- 2020 国内外で新型コロナウイルスが蔓延
地域福祉コーディネーターを全地域に配置



LGBTQへの正しい理解と支援
講演会「教えてシゲ先生」
「ふたりパパ」を開催
多様な性理解や
家族のあり方を学ぶ

市民版まちづくり
マスタープラン作成

「移動サービス事業所」
冊子の作成
14事業所の詳細情報を掲載



地下水保全
みずみち調査・
雨水浸透ます設置

資源循環社会をめざして
新ごみ焼却場を
ストーカ炉に

避難所の運営マニュアル
女性と障がい者の
視点をもりこむ

ケアラー支援の
必要性を啓発
「ケアラー集いの場」
を開催



介護保険制度の
事業計画策定
ミニ集会を開き
市民の声を計画に反映

公立小中学校に
防災井戸の設置を

貧困の連鎖を断つ
子ども・若者の
未来を広げる
「ここあ」の開設に
つなげる

化学物質の使用を減らす
シックスクール問題への
対応マニュアルを提示

社会教育計画
市民主体で策定

都市農業を守る
畑の調査

地域福祉コーディネーター
増員を求め8名実現
地域住民をつなぐ

バリアフリー調査
車椅子で仙川の街歩き、
電車の乗降や駅構内を点検

30年の歩み
暮らしから政治を変える
ないものは作る
おかしいと思うことには
声をあげる

議会改革を進める
議会をわかりやすく身近に

子ども条例の制定
市民参加で策定
子どもの権利保障には
道半ば

多様性を認め合う
社会を目指し
障がい児福祉の
充実を求める

子どもオンブズパーソン
制度を議会質問

児童養護施設
退所者の自立支援
まずは住まいの
確保を求める

教育と福祉をつなぐ
スクールソーシャルワーカーを求める

子宮頸がんワクチンの
副反応被害を
防止する

環境ホルモン問題を提起

再生可能エネルギーの拡大
公共施設の屋根に
太陽光発電を実現

自立を目指す
若者の就労支援を
若者サポートステーション

手話言語条例
制定を提案

社会的差別をなくす
「愛する」（ハンセン病を
題材とした映画）上映



生物多様性
野川の水生生物調査

